

第15回岐阜県民スポーツ大会

フィギュアスケート競技会（フリー参加種目）実施要項

1. 期 日 令和5年12月23日（土）
2. 会 場 福井県敦賀市呉羽町2番地
ニューサンピア敦賀（屋内人工氷 60m×30m）
TEL：0770-24-2111 FAX：0770-24-2113
3. 参加資格 岐阜県内在住または在勤または在学者
岐阜県スケート連盟登録者

4. 競技種目及び競技課題 シングル・スケーティング

	クラス	滑走時間	課題
①	選手権クラス	2分40秒	ISU シニア SP
②	ジュニア選手権クラス	2分40秒	ISU ジュニア SP
③	Aクラス	3分	日本スケート連盟ノービス A 課題
④	Bクラス	2分30秒	日本スケート連盟ノービス B 課題
⑤	Cクラス	2分	競技課題の内容（4）参照
⑥	Dクラス	1分	競技課題の内容（4）参照
⑦	Eクラス	1分	競技課題の内容（5）参照
⑧	Fクラス	1分	競技課題の内容（5）参照

シンクロナイズド・スケーティング

	自由選択	※オープン競技のため採点は無し
--	------	-----------------

注：参加者多数の場合、学年や年齢等によりクラス分けをすることがあります。

5. 採点方法 ISUジャッジングシステム
6. 表 彰 1位～3位までに賞状を授与する
ただし上記のほかに、9～15名の参加の場合は4位～6位に賞状を授与。
16名以上の参加の場合は4位～8位に賞状を授与。
7. 競技日程 12月23日（土） 18：00～ 競技・表彰
※参加人数により競技カテゴリーの変更あり。
また時間は予定であり、詳細は申込み締め切り後に連絡致します。
※福井県大会と同時開催のため、同競技会と併せて競技を行う
※競技終了後に表彰式を行う。
8. 滑 走 順 申込締切後に大会役員が抽選。大会1週間前迄に発表。
日本スケート連盟公式結果サイト → Figure Skating → 地方競技会 → 24.岐阜
9. 申込方法 ・別紙参加申込書に必要事項を記入し、参加申込書を郵送またはE-mailすると同時に参加料を振り込むこと。なお、参加申込書に予定要素表を添えること。
・バッジテスト2級以上の者は選手権・ジュニア選手権・A～Cクラスに申し込むことができる。

Dクラスは1級以下、Eクラスは初級以下及びFクラスは無級の者のみが申し込むことができる。

- ・遅延した申込は認められない。また参加料の納入がない場合は当該競技会への出場を認めることができない。納入された参加料はいかなる場合も返還しない。
- ・参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しません。
- ・参加申込後に棄権をする場合には棄権届出用紙を提出すること。

◆参加申込書送付先

〒505-0022

美濃加茂市川合町1-1-27 伊澤 晃 宛

E-mail: comp@gifufs.com

◆参加料振込先口座

十六銀行県庁支店 普通 No.1379251

岐阜県スケート連盟フィギュア競技部 代表 伊澤 晃 (イザワアキラ)

10. 申込締切 令和5年11月24日(金) 12時 必着
11. 参加料 シングル・スケーティング
1名につき 5,000円
12. 音楽 CDに限る。
1) 氏名、所属及び演奏時間を明記すること。
2) 予備音源(CD)を必ず持参し、演技中のトラブル発生時にすぐに提出出来るよう準備しておくこと。
3) CD-RWに録音されたものは不可。
(音響機器の互換性の問題で、CD-RWは再生出来ないため。)
13. その他 1) 本競技会の全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。
2) 賠償責任保険は、大会期間中、主催者側で加入する。
3) 傷害保険については主催者側で加入するが、参加者各自においても、別途加入することが望ましい。
14. 問合せ先 岐阜県スケート連盟フィギュア委員会競技部
伊澤 晃 E-mail: comp@gifufs.com

競技課題の内容(1)

選手権 (ISUシニア課題) (ショートプログラム)

	男 子	女 子
滑走時間	2分40秒±10秒	
a) アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b) 単独のジャンプ	トリプルまたはクワド・ジャンプ	トリプル・ジャンプ
c) ジャンプ ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d) フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後最少8回転	
e) スピン	足換え1回のみの キャメルまたはシット	レイバックあるいは サイドウェイズ・リーニング あるいは 足換え無しのシット/キャメル
	各足最少6回転(合計12回転)	最少8回転(規定の姿勢で)
f) スピン ・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g) ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シークエンス	

* スピンのポジションと認められるためには2回転が必要

ジュニア選手権 (ISUジュニア課題) (ショートプログラム)

	男 子	女 子
滑走時間	2分40秒±10秒	
a) アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル
b) 単独のジャンプ	ダブルまたはトリプル・ルッツ	
c) ジャンプ ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d) フライング・スピン	フライング・シット・スピン	
	着氷後最少8回転	
e) スピン	足換え1回のみの キャメル・スピン	レイバックあるいは サイドウェイズ・リーニング あるいは 足換え無しのキャメル・スピン
	各足最少6回転(合計12回転)	最少8回転(規定の姿勢で)
f) スピン ・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g) ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シークエンス	

* スピンのポジションと認められるためには2回転が必要

競技課題の内容(2)

Aクラス(日本スケート連盟ノービスA課題)

	男 子	女 子
滑走時間	3分±10秒	
ジャンプ	最大 6	
	第一ジャンプとして、ループ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても)2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ、コンボ/シークエンスで繰り返し可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことができる 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは ジャンプ・コンボ1回+ジャンプ・シークエンス1回 または、ジャンプ・コンボは2回まで可能	
	ジャンプ・コンボまたはジャンプ・シークエンスのうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン (*1)	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し、姿勢変更無し、最少 6 回転	
	キャメルまたはシット・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニング あるいは 足換え無しのシット/キャメル
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングからの入りは不可 最小6回転(足換えの場合は最小10回転以上) フライング・スピンとは異なるベーシック・ポジションで行うこと	
	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最少 10 回転	
ステップ	氷面を十分に利用したステップ・シークエンス	

(*1)スピンのポジションと認められるためには2回転が必要

係数、転倒等について

- ・転倒の減点 : 0.5/回
- ・後半のジャンプ要素の内、最後の2つの要素のBVを1.1倍とする。
- ・プログラムコンポーネンツの係数は、男女シングル・ジュニアカテゴリーの係数に準ずる。
- ・演技時間違反— 超過または不足した5秒までごとに; -0.5点
- ・演技開始遅れ— 30秒以内の遅れで演技開始姿勢をとった場合; -0.5点

競技課題の内容(3)

Bクラス(日本スケート連盟ノービスB課題)

	男 子	女 子
滑走時間	2分30秒±10秒	
ジャンプ	最大 5	
	第一ジャンプとして、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの2種類を含む	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても)2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ、コンボ/シークエンスで繰り返し可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは ジャンプ・コンボ1回+ジャンプ・シークエンス1回 または、ジャンプ・コンボは2回まで可能	
	ジャンプ・コンボまたはジャンプ・シークエンスのうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
	スピン (*1)	異なった種類 3
フライング・スピン 足換え無し、姿勢変更無し、最少 6 回転		
キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行なうこと		レイバックまたは サイドウェイズ・リーニング あるいは足換え無しのシット/キャメル
足換えの回数は任意		足換え無し
フライングからの入りは不可、最小6回転(足換えの場合は最小10回転以上) フライング・スピンとは異なるベーシック・ポジションで行うこと		
スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最少10回転		
コレオグラフィック・シークエンスを最大一つ		
コレオグラフィック ・シークエンス	形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOEのみで評価される	

(*1)ポジションと認められるためには2回転が必要

係数、転倒等について

- ・転倒の減点 : 0.5/回
- ・NvBは、後半のジャンプボーナスBV1.1倍は無し。
- ・プログラムコンポーネンツの係数は、男女シングル・ジュニアカテゴリーの係数に準ずる。
- ・演技時間違反— 超過または不足した5秒までごとに; -0.5点
- ・演技開始遅れ— 30秒以内の遅れで演技開始姿勢をとった場合; -0.5点

競技課題の内容(4)

Cクラス(日本スケート連盟2級ウェルバランスガイドラインに準ずる)

滑走時間	男子、女子共 2分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを2回含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと 1 つはアクセル型ジャンプでなくてはならない 同じ種類のジャンプは2個まで (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 2 レベル B で評価
	1 つは1ポジションのスピン(5 回転以上) 1 つはスピン・コンビネーション
ステップ ・シークエンス	最大 1 レベル B で評価

Dクラス(日本スケート連盟1級ウェルバランスガイドラインに準ずる)

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを1回含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1ポジションのスピン(5 回転以上)
ステップ ・シークエンス	最大 1 レベル B で評価

* ポジションと認められるためには 2 回転が必要

競技課題の内容(5)

Eクラス(日本スケート連盟初級ウェルバランスガイドラインに準ずる)

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1ポジションのスピン(5 回転以上)

Fクラス(日本スケート連盟無級ウェルバランスガイドラインに準ずる)

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 3
	ジャンプ・コンビネーションおよび、ジャンプ・シークエンスは不可 すべて異なった種類のもの (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1 ポジションのスピン(5 回転以上)

* ポジションと認められるためには 2 回転が必要

C、D、E、F クラスにおける特別規程

課題に関する明確化

- ジャンプ ワルツ・ジャンプは E、F クラスのみ認定する。
ノーバリューであってもジャンプの枠は使ったものとする。
- スピン 全てのスピンはフライング、足換えは任意 レベル B のみ。
3 回転しなければノーレベル。
- ステップ・シークエンス
シークエンスの長さは 1/2 以上あれば認定する。
1/2 に満たないものはノーレベル。

係数、転倒等について

CO、PR、SK 3要素のみで採点

ファクター C クラス:1. 8 D クラス:1. 5
E クラス:1. 2 F クラス:1. 0

- ・転倒の減点 : 0. 2/回
- ・演技時間違反— 超過または不足した5秒までごとに; -0. 5点
- ・演技開始遅れ— 30秒以内の遅れで演技開始姿勢をとった場合; -0. 5点
60秒経過後は棄権
- ・衣装/小道具違反; -0. 5点
- ・衣装の一部/装飾品の氷上落下(1個以上); -0. 5点